

さいき“まなび”プラン2023

第2期 佐伯市長期総合教育計画(後期)

【計画期間：2023年度～2027年度】

計画の目標

「人が学び、人が生き、人が育つ持続可能な教育」の創造



佐伯市教育委員会

問い合わせ

佐伯市教育委員会 教育総務課 総務企画係
 〒876-0853 佐伯市中村東町6番9号
 TEL0972-22-4070 FAX0972-24-0231
 E-mail k-somuka@city.saiki.lg.jp

3 地域とともにある学校づくりの推進

- (1) 家庭・地域との協働による目標達成
 - ① 「学校評価の4点セット」を活用した協働的取組
 - ② コミュニティ・スクールの取組の充実
- (2) 学校評価システムの充実
 - ① 短期PDCAサイクルによる進行管理の実施
 - ② 学校関係者評価による教育活動の改善
- (3) 学校公開等の推進
 - ① 授業公開等の実施
 - ② 積極的な情報発信
- (4) 地域の教育力活用の推進
 - ① 地域の「ひと・もの・こと」の活用による教育活動の充実

4 安全・安心な学校づくりの推進

- (1) 安全教育の充実
 - ① 学校安全計画及び危機管理マニュアルの不断の見直し
 - ② 自ら考え行動し命を守る防災・減災教育の推進
 - ③ 実践的な避難訓練等の実施

- (2) 安全・安心な学校施設の整備の推進
 - ① 安全・安心、快適な教育環境の整備の推進
 - ② 廃校施設の整理
- (3) 通学時の安全確保
 - ① 通学路の安全点検の推進
 - ② 青色パトロール隊の巡回による見守り活動の推進
- (4) 危機管理能力を備えた人材の育成
 - ① 応急救命措置の知識を付けた人材の育成

5 安全・安心な学校給食の提供と効率的な学校給食運営

- (1) 安全・安心な学校給食の提供
 - ① 衛生管理の徹底
 - ② 食物アレルギーへの対応
- (2) 効率的な学校給食の運営
 - ① 老朽化した施設・設備への対応
 - ② 給食会計の公会計化
 - ③ 学校給食費未納への対応

基本目標 III 社会教育の充実と、子ども・若者の豊かな心の育成

基本施策

1 学ぶ意欲を支える社会教育施設の整備と活用

- (1) 佐伯市公共施設等総合管理計画に基づき老朽化した既存施設の改築や耐震工事の推進
- (2) 情報化社会に対応した環境整備の推進
- (3) 地区公民館のコミュニティセンター化
- (4) 集会所や地区公民館分館の利用状況に応じた地区譲渡や廃止の促進
- (5) 市立図書館の在り方を検討する委員会(仮称)の立ち上げと図書館の在り方の検討

2 「地域協育」・「地域協働」の推進

- (1) 「協育」ネットワークの充実
 - ① 中学校区に設置している学校支援地域本部(校区ネットワーク会議)の充実
 - ② 地域も、学校、家庭と協働して子育てに取り組むことによる気運の醸成
 - ③ 地域の学校図書支援ボランティアの充実
- (2) 家庭教育(子パンダプログラム)の推進
 - ① 佐伯市家庭教育講師団の充実
 - ② 関係機関と連携を図りながら家庭教育の現状把握
 - ③ 幅広い世代を対象とするプログラムの拡充

基本目標 IV 人権を尊重するまちづくりの推進

基本施策

1 学校における人権教育の推進

- (1) 児童生徒の人権に対する知識・感性・意欲・態度・技能の育成
 - ① 人権教育の日常化に向けた実践
 - ② 人権問題の8つの課題に関する教材を生かした授業づくり

2 地域における人権教育の推進

- (1) 学習機会の提供と人権意識の高揚
 - ① 人権学習の充実
 - ② 人権学習指導者の育成
- (2) 子どものスポーツ活動の支援
 - ① スポーツ少年団加入前の幼児や子どもを対象にした各種スポーツ体験教室の開催
 - ② スポーツ少年団の育成・支援
 - ③ 中学校の運動部活動の段階的な地域移行の取組

基本目標 V 健康で心豊かな活気あふれるスポーツの振興

基本施策

1 競技スポーツの向上と子どものスポーツ機会の充実

- (1) 競技団体の育成と組織強化
 - ① 各種競技団体の活動を支援し、組織強化について指導・助言

基本目標 VI 市民に開かれた教育行政の推進

基本施策

1 教育委員会及び事務局の機能充実

- (1) 教育委員会の機能充実と公聴広報活動の充実
 - ① 教育委員会の審議機会の充実
 - ② 教育委員の公聴活動の充実
 - ③ 市民への情報提供の充実

- (2) 教育行政の執行体制の強化
 - ① 総合教育会議及び関係各所との連携強化
 - ② 教育委員会事務局職員の資質の向上
 - ③ 「教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価制度」の充実
 - ④ 防災対策の推進

重点目標

これからの「オーガニックシティさいき」を支える人づくり
～ふるさと佐伯を愛し、ユニバーサルな視野に立つ人材の育成～

重点施策

1 子どもが授業に夢中になり、自ら学び共に学ぶ姿を目指し、授業づくり・授業改善に生き生きと取り組む教師・学校の実現

- (1)「子どもに付けたい力を意識した密度の濃い授業」の実現に向けた単元構想に基づく授業改善
 - ①学校全体で取り組む組織的な授業改善
 - ②子どもに付けたい力を明確にした授業の実施
 - ③「情報の取り出し」を意識した授業の実施
 - ④必然性のあるペア・グループ活動の実施
 - ⑤主体的・対話的で深い学びの実現
 - ⑥指導主事の学校訪問による授業改善指導
 - ⑦授業力向上アドバイザーの活用
- (2)佐伯市学力向上実践研究事業に係る研究指定校、佐伯市学校教育研究会教科部会と連携した研究の推進

2 子どもの居場所づくりの推進

- (1)佐伯市教育支援センター教室「グリーンプラザ」の機能の充実
 - ①不登校の子どもを持つ保護者が思いを語り合える場の設置
- (2)児童生徒の学校内外における居場所づくり
 - ①学校内での居場所づくり
 - ②学校外での居場所づくり

3 望ましい食生活と食習慣を身に付け、自らの健康を管理することのできる子どもの育成

- (1)学校給食を活用した食育の推進
 - ①学校給食による食育の充実
- (2)栄養教諭等による食育の充実
 - ①地産地消の推進
 - ②有機食材の活用推進

4 共生社会の形成を担う人材の育成と夢を抱く青少年の育成

- (1)人材育成の推進
 - ①地域のこれからの担う若い世代が集まる取組
 - ②社会問題や地域課題などを考える学習機会の提供
 - ③他の関連部局との連携
- (2)地域に根差した生涯学習の拠点施設
 - ①公民館講座(生涯学習・自主講座)や学級等の充実
 - ②市民が自主的・自発的に学ぶサークルや団体の育成
- (3)青少年に対し、体験学習の機会を提供
 - ①最先端の科学テクノロジーの体験や自然科学を中心とした学習機会を提供
 - ②豊かな体験活動の積極的な展開

- (4)様々な体験学習に対応する組織づくり
 - ①地域における指導者の発掘と指導者グループの組織づくり
- (5)市立図書館を活用し、読書に親しむ環境づくりと読書活動の推進
 - ①幼児期からの読み聞かせの実践
 - ②読み聞かせボランティア及び子ども読書リーダー(子ども司書)の育成
 - ③地区公民館図書室の充実

5 郷土の文化財や伝統文化の保存・継承と活用の推進

- (1)文化財・伝統文化の保存と継承
 - ①文化財・伝統文化の保存・継承
 - ②指定文化財の見直しと新たな文化財・伝統文化の掘り起こし
 - ③文化財・伝統文化の担い手の育成
- (2)文化財・伝統文化に対する市民の理解を深め、活用を推進
 - ①歴史文化を学び、体験する機会の提供
 - ②学校・地域と連携した事業の実施
 - ③文化財・伝統文化についての情報発信
- (3)行きたくなくなる歴史文化施設を目指す取組の推進
 - ①郷土資料の調査・研究
 - ②展示資料の充実
 - ③市民参加の施設運営

6 ライフステージに応じたスポーツの推進

- (1)市民が気軽に参加できる環境づくりの取組
 - ①市民誰もが気軽にスポーツに取り組むことができる環境整備
 - ②スポーツイベント(大会・教室等)と、市民体力測定の実施
 - ③各種大会や教室の開催についての積極的な広報活動
- (2)体育施設の効率的・効果的な活用の促進
 - ①体育施設の利用促進
 - ②佐伯市総合運動公園の有効活用

7 地域の特性に応じた教育による少子化への対応

- (1)子どもの人数に応じた学校の適正規模の検討
 - ①学校の適正規模の検討
- (2)地域の「ひと・もの・こと」を活用した生活科、総合的な学習の時間の充実
 - ①地域や児童生徒の実態に応じたカリキュラムの策定
 - ②付けたい力に即した探究的・協働的な活動の充実
 - ③副読本を活用したふるさと教育の充実
 - ④本市の学校教育の内容や各校の特色等をホームページ等で市内外に周知
- (3)校区内における幼児、児童生徒への通学支援
 - ①スクールバス及びスクールタクシーの運行
 - ②通学費の補助

- (4)NIEの推進
- (5)小・中を連携させた外国語教育の推進(基本目標Ⅰ-基本施策7と関連)
- (2)家庭と協働した家庭学習の充実
 - ①授業と連動した家庭学習の内容の充実
 - ②家庭学習の時間の確保

2 豊かな心の育成

- (1)道徳教育の充実
 - ①学校の教育活動全体を通じた道徳性の育成
 - ②道徳の時間で考え、議論する授業の実践
- (2)豊かな体験活動の推進
 - ①福祉体験活動や自然体験活動の実施
 - ②本物の芸術等に触れる場の提供
- (3)読書活動の推進
 - ①全校一斉読書・読み聞かせの実施
- (4)勤労観・職業観の育成
 - ①児童生徒の発達段階に応じたキャリア教育の推進

3 健やかな体の育成

- (1)健康教育の推進
 - ①基本的生活習慣の定着
 - ②フッ化物洗口の推進
- (2)望ましい食生活と食習慣の形成を図る食育の推進
 - ①栄養教諭等の専門性を活かした望ましい食習慣の形成
 - ②食のまちづくりを目指した食に対する関心及び理解の増進
- (3)学校体育の充実
 - ①体力向上を図る「一校一実践」の取組
 - ②運動好きな子を育てる体育科授業の実践
- (4)中学校部活動の地域移行の推進
 - ①休日の部活動から段階的に地域移行
 - ②持続可能な部活動の在り方の検討
 - ③地域のスポーツクラブ等との連携

4 特別支援教育の充実

- (1)「佐伯市子ども特別支援ネットワーク」の充実
 - ①教育・保健・福祉・医療等の関係機関との連携の強化
 - ②学校メディカル・サポートの実施
 - ③特別支援教育支援員の資質・能力の向上
- (2)佐伯市就学支援委員会による適切な就学支援
 - ①子ども・保護者の願いを尊重した適切な就学支援の実施
 - ②特別な教育的支援を要する幼児児童生徒の理解の共有
- (3)障がいのある子どもの学ぶ権利を保障する教育環境の整備
 - ①特別支援教育コーディネーターを核とした校内体制の確立
 - ②合理的配慮に基づく環境整備に努め、インクルーシブ教育の構築

5 生徒指導の充実

- (1)自己肯定感を高める取組

- ①自己肯定感を高める授業づくり
 - ②自己存在感を実感できる学級集団づくり
 - ③表現する場の機会の保障による自己肯定感の育成
- (2)いじめの早期認知・組織的対応の徹底
 - ①「いじめは絶対に許されない」という意識の醸成
 - ②いじめの早期認知、組織的対応
 - (3)不登校児童生徒への個に応じた適切な支援の実施
 - ①児童生徒の居場所づくりを意識した学級経営の推進
 - ②教育相談コーディネーターを中心とした教育相談体制の確立
 - ③個に応じた支援
 - (4)関係機関等との連携強化
 - ①佐伯市教育支援センター教室「グリーンプラザ」の活用
 - ②学校支援チームの活用
 - ③佐伯市不登校を考える親の会の開催
 - ④スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーの効果的な活用
 - ⑤不登校児童生徒の教育機会の確保
 - ⑥「さいきドリーム・プロジェクト」会議の取組

6 幼児教育の充実

- (1)幼稚園教育の充実
 - ①佐伯市幼稚園教育指導方針に基づいた保育の質の向上
 - ②幼稚園教員の研修の充実
- (2)幼稚園と保育所・認定こども園及び小学校との連携の推進
 - ①幼児教育と小学校教育の円滑な接続の推進
 - ②「アプローチカリキュラム」と「スタートカリキュラム」の連動と実働
- (3)関係機関と連携した子育て支援の充実
 - ①特別な支援を必要とする子への支援の充実
 - ②家庭教育の啓発

7 教育の国際化・情報化の推進

- (1)外国語教育の充実
 - ①コミュニケーション能力の育成を図る授業の実践
 - ②小・中を連携させた外国語教育の推進(基本目標Ⅰ-基本施策1と関連)
 - ③中学生・高校生の英語検定の受検促進
- (2)国際理解教育の充実
 - ①ALT及びAPU国際学生の積極的な活用
- (3)情報教育の充実
 - ①ICT機器を活用した授業の推進
 - ②情報モラル教育の推進
- (4)外国籍の子どもたちの日本語教育の機会提供

基本目標Ⅰ 「生きる力」をはぐくむ学校教育の推進

基本施策

1 確かな学力の育成

- (1)基礎学力の定着及び読解力、表現力を育成する学力向上対策の推進
 - ①デジタル教材や問題データベースの活用
 - ②各種学力調査の有効活用

- (2)家庭と協働した家庭学習の充実
 - ①授業と連動した家庭学習の内容の充実
 - ②家庭学習の時間の確保

基本目標Ⅱ

信頼と協働による学校づくりの推進

基本施策

1 豊かな教育環境の整備

- (1)特色ある学校づくりの推進
 - ①地域の核となる学校づくりの推進
 - ②「学校の教育活動チャレンジ支援事業」の推進
- (2)小中一貫、小中連携教育の推進
 - ①小中一貫教育校におけるカリキュラムの整備
 - ②小中連携の強化による指導の一貫性の確立
- (3)学校における働き方改革の推進
 - ①教職員の多忙化を軽減する取組

2 教職員の意識改革と資質能力の向上

- (1)「芯の通った学校組織」の深化・充実
 - ①学校マネジメントに係る取組の徹底・強化
 - ②教育課題の解決に向けた組織的な取組の深化
- (2)教職員評価システムの効果的な運用
 - ①学校の教育目標と連動した教職員の目標設定と実践
 - ②目標管理と人事評価の連動による人材育成
- (3)教職員研修の充実
 - ①課題解決に向けた組織的な校内研究の実践
 - ②教職員研修の内容の充実